ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし

追加型投信/内外/資産複合

基 準 日 : 2020年1月31日

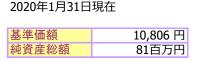
「為替ヘッジあり」の運用状況

信託期間 : 2016年2月1日 から 2020年2月18日 まで

決算日 : 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合翌営業日)

回次コード: 5675

≪基準価額・純資産の推移≫



期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	-0.0 %
3カ月間	+0.3 %
6カ月間	-0.2 %
1年間	+2.0 %
3年間	+2.3 %
5年間	
年初来	-0.0 %
設定来	+8.5 %



※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
- ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
- ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)		分配金	
	第1期	(16/08)	10円
	第2期	(17/02)	0円
	第3期	(17/08)	10円
	第4期	(18/02)	10円
	第5期	(18/08)	0円
	第6期	(19/02)	0円
	第7期	(19/08)	10円

分配金合計額

設定来: 40円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

≪ファンドマネージャーのコメント≫

ファンドの満期償還に向けて、1月中旬よりわが国の短期金融資産等を中心とした安定運用に移行いたしました。それに伴い、株式、債券、為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりました。これまで長きにわたり、当ファンドをご愛顧賜り、誠にありがとうございました。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

為替ヘッジなし」の運用状況

: 2016年2月1日 から 2020年2月18日 まで

毎年2月18日および8月18日(休業日の場合翌営業日)

5676

回次コード:

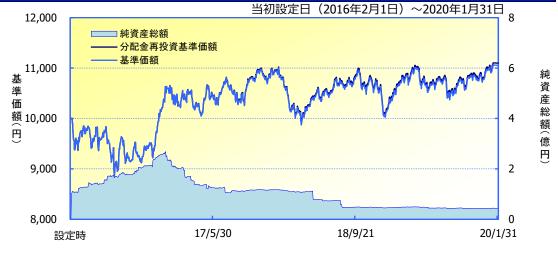
去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

≪基準価額・純資産の推移≫

2020年1月31日現在

基準価額	11,054 円
 	43百万円

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+0.4 %
3カ月間	+2.0 %
6カ月間	+2.5 %
1年間	+5.6 %
3年間	+7.1 %
5年間	
年初来	+0.4 %
設定来	+11.0 %



- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
- ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
- ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)		分配金	
第1期	(16/08)	0円	
第2期	(17/02)	10円	
第3期	(17/08)	10円	
第4期	(18/02)	10円	
第5期	(18/08)	10円	
第6期	(19/02)	0円	
第7期	(19/08)	0円	

分配金合計額

設定来: 40円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決 定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するもの ではありません。分配金が支払われない場合もあります。

≪ファンドマネージャーのコメント≫

ファンドの満期償還に向けて、1月中旬よりわが国の短期金融資産 等を中心とした安定運用に移行いたしました。それに伴い、株式、債 券、為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりました。 これまで長きにわたり、当ファンドをご愛顧賜り、誠にありがとうご ざいました。

《ファンドマネージャーのコメント》 ※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況 ※以下のコメントは、ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インクのコメントを基に大和投資信託が作成したものです

【市場動向】

<u>1月中旬までの株式はおおむね上昇、債券は上昇(金利低下)</u>

1月中旬までの世界の株式市場はおおむね上昇しました。米国とイランの関係悪化が懸念され弱含む場面が 見られたものの、米中の合意署名への期待などから、株価は上昇しました。

債券市場では、金利は低下しました。米国とイランの関係悪化が懸念されリスク回避の動きが強まったこと などが金利低下につながりました。

為替市況

(為替ヘッジなし)

1月中旬までの米ドルは対円で上昇しました。月初の中東情勢の緊迫化を受けて、リスク回避の動きが円高 につながったことから、一時的に米ドルは対円で下落しました。その後は、懸念が後退するとともに、米中の 合意署名への期待などから米ドルは対円で反発しました。

≪ファンドの目的・特色≫

ファンドの目的

世界各国の高配当株式や債券など、さまざまな資産に投資を行ない、機動的に配分比率を調整することで、安定した利回りを追求するとともに、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

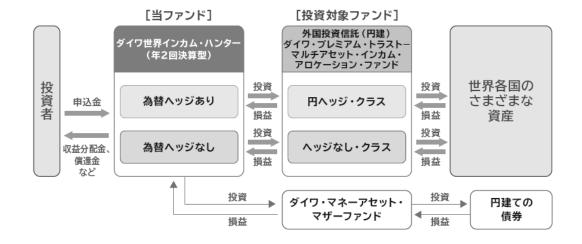
- 1. 世界各国のさまざまな資産に投資します。
- 2. 投資環境に応じて、各資産の配分比率を機動的に調整します。
- 3. 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドがあります。

「為替ヘッジあり」

- ◆為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
- ※ ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

「為替ヘッジなし」

- ◆為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
- ※ 基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。
- ◆「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。
- 4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
 - ◆外国投資信託の受益証券を通じて、世界各国のさまざまな資産に投資します。



- ●ファンドの名称について
 - ◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。 ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型)為替ヘッジあり:為替ヘッジあり ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型)為替ヘッジなし:為替ヘッジなし
 - ◆各ファンドの総称を「ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型)」とします。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

≪投資リスク≫

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク(株価の変動、公社債の価格変動、その他の価格変動)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

- ※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。
- ※「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないますが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、投資対象とする資産の通貨のうち一部の通貨について、為替取引が困難、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、 為替取引を行なわない場合があるため、為替変動の影響を受けることがあります。なお、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
- ※「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、基準価額は、為替レートの変動の影響を直接受けます。
- ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

_____ ≪ファンドの費用≫

投資者が直接的に負担する費用				
	料率等	費用の内容		
販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3%(税抜3.0%) 購入時手数料 スイッチング(乗換え)による購入時の申込手数料については、販売会社にお問合わせください。		購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の 提供、取引執行等の対価です。		
信託財産留保額	ありません。	_		
投資者が信託財産で間	接的に負担する費用			
	料率等	費用の内容		
運用管理費用(信託報酬)	年率 1.2375% (税抜 1.125%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額 に対して左記の率を乗じて得た額とします。		
投資対象とする投資信託証券	「為替ヘッジあり」 年率 0.80%程度 「為替ヘッジなし」 年率 0.77%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。		
	この他に「ダイワ・プレミアム・トラストーマルチアセット・インカム・アロケーション・ファンド」全体に対して、固定報酬として年額 13,500 米ドルがかかります。また、監査費用、弁護士費用、有価証券売買委託手数料等、投資対象ファンドの運営に必要な各種経費がかかります。			
実質的に負担する 運 用 管 理 費 用	「為替ヘッジあり」 年率 2.0375% (税込) 程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。) 「為替ヘッジなし」 年率 2.0075% (税込) 程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。)			
その他の費用・ 手 数 料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取 引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保 管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきま す。		

⁽注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すこと ができません。

- ※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。 ※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

≪当資料のお取り扱いにおけるご注意≫

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、 投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失 は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

- ► 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) 当社ホームページ
- https://www.daiwa-am.co.jp/

ダイワ世界インカム・ハンター (年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし 取扱い販売会社

販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)			加入協会			
		登録番号	日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会		一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	0	0	0	0